

# 家庭学習の手引き

2011  
北栄町立北条中学校

## 中学生はこんな時期です

### 1・2年生 いわゆる「思春期」(大人への入り口)といわれる時期です

- 心と体の成長がアンバランスになりがちで、不安や悩みを抱えやすくなります
- 家族に依存したいという気持ちと、家族から独立したいという気持ちが混在します
- 矛盾する大人の態度に反抗的になります
- 他人からみた自分を意識し、他人と比べて落ち込んだり、無理にあわせようとします
- 人の役に立ち、地域社会に貢献することで、大きく自尊感情が育ちます



### 3年生 進路に関する情報が不足していると、不安が募ります

- 「やらなくては」と分かっているが、思うようにならない自分に苛立ちを覚えることがあります
- 1・2年生に比べ気持ちの安定がみられ、周りを意識して行動するようになります
- 周りを意識する分、周りの状況に過敏になり、ときには反抗することがあります

### 来年度からの学習内容の特色

総合学習の時間が減り、教科の時間が充実します。

☆基礎的な知識・技能をしっかり身につけます

☆知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力をはぐくみます

☆学習に取り組む意欲を養います

授業内容が変わり、自分から課題を見つける学習に変化していきます



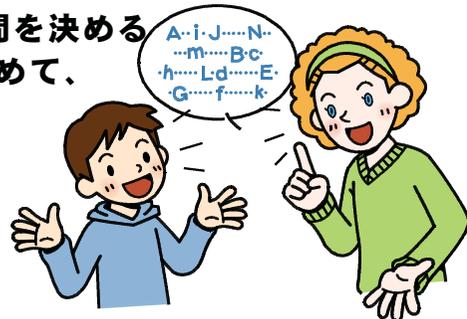
## 学びの環境づくり

朝食は必ずとる！  
睡眠時間はたっぷりと！  
計画的に時間を使う！  
挨拶や会話を大切に！  
家の手伝いをする！



## 家庭学習の習慣づくりのポイント

1. 決まった時刻に机に向かう
2. 「家庭学習時間のめやす」を参考に学習時間を決める
3. テレビやパソコン、ゲームなどの時間を決めて、学習中は電源を切っておく
4. 机の上には学習用具だけを置く
5. 1日を振り返って、「生活記録」を書く
6. 前日に次の日の学校の準備をする



## 家庭学習

◆こんな内容・方法で◆



### 国語

#### ◆授業の予習

- ・教科書の本文を「読む」。学習がおわるまでに何度も読む。
- ・意味や読み方がわからない語句を辞典で調べる。

#### ◆授業の復習

- ・『教科書の確認』をする。まず、自分で考えてから答えあわせをする。
- ・記述式の問題は時間をかけて考える。
- ・漢字は「書き方」と「読み方」をセットで練習する。

- ◆教科書を2回読む。2回目は、意味がわからない語句を辞典などで調べる。 ※重要な語句はマーカーなどでチェックする。

### 社会

- ◆ノートや授業のプリントを見直し、教科書を読んで工夫して追加する。

- ◆ワークを使って学習した内容を復習する。

- ◆わからない地名は、地図帳で調べる。

- ◆語句や地名、人名などは必ず書きながら覚える。

- ◆授業の予習（授業で1度目の復習ができる）

\*次の時間に学習する内容を教科書を使って予習しておく。

- ・アンダーラインを引く

- ・教科書の内容をノートにまとめてみる

- ・できそうであれば練習問題に取り組む

- ◆授業の復習（宿題で2度目の復習ができる）

- ・宿題は復習である。出された宿題はその日のうちにやってしまう。

- ◆「たのしい理科の学習」と「単元プリント」をやりましょう。

- ・授業のワークシートや教科書を使い、確認しながら進めましょう。

- ・分からない問題や間違えた問題は、解説などをしっかり読んで理解を深めましょう。

- ・解説を読んでも分からない問題は、そのまましないで、友達や先生に教えてもらいましょう。

- ・最低2回以上やりましょう。間違えた問題に印をしておくと2回目以降に役立ちます。

### 理科

- ◆授業の予習

- ・ノートに新出単語の意味調べをして、本文を書き写す。

### 英語

- ◆授業の復習

- ・習った単語を使って文が書けるように毎日練習する。本文を声に出して読む。ワークやプリントで問題練習をする。

- ◆英語番組や音楽、映画など英語に親しむ機会を多く持つ。

家庭学習のめやす（塾などの時間を除く）

1年生	70分	2年生	90分	3年生	120分
-----	-----	-----	-----	-----	------